NEWS RELEASE

日立ビジネス
みらい創造

2009 年 2 月 19 日
日立ビジネスソリューション株式会社

パソコンのセキュリティを強化する「割符エクスプローラー」を販売開始

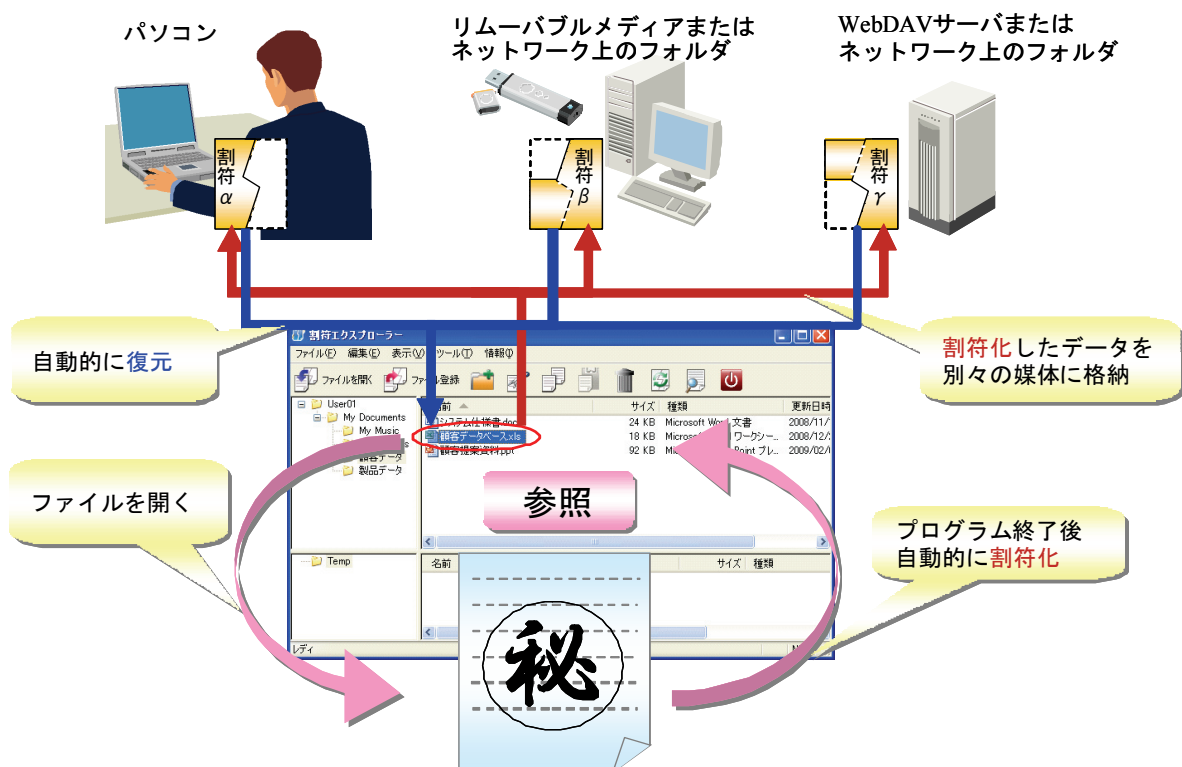
～ セキュア・データ・ソリューション、割符シリーズの拡充 ～

日立ビジネスソリューション株式会社(横浜市中区桜木町、取締役社長　木村　伊九夫、資本金　35億6千万円　以下、日立ビジネス)は、このたびセキュア・データ・ソリューションソフトウェア　「割符」シリーズに、「割符エクスプローラー」を追加し、3月9日より販売開始することを発表します。

当社では、データを分割(割符化)して別々の媒体に保管し、そのうちの二つのデータが揃わないと元のデータに復元できないという GFI電子割符 (※1) を用いた、セキュリティ製品「割符」シリーズを販売してまいりました。

今回販売を開始する「割符エクスプローラー」は、ファイルをツリー構造で表示するGUI画面を持ち、パソコン上のファイルを自動的に割符化して管理する「割符」シリーズ製品です。このGUI画面上からファイル参照や編集の操作を行うことにより、ファイル持ち出し時のセキュリティ強化に加え、パソコンの盗難等による情報漏洩防止を図ることが可能です。

あらかじめ設定したフォルダ以下のファイルを割符化して別々の媒体に保存し、参照や編集を行うときにだけ自動的に復元して表示します。参照や編集を行ったプログラムを終了すると再度自動的に割符化して保存しますので、セキュリティが強化された状態で重要なファイルを利用することができます。

※1) GFI電子割符:　電子データの原本情報を不完全な情報量にして、それぞれ符号化した割符片に分散して運用管理する技術であり、グローバルフレンドシップ株式会社の電子割符®NEO-V2ライブラリを使用しています。

1.「割符エクスプローラー」の特長

(1)割符化管理したいフォルダの設定

「割符エクスプローラー」の初期設定において、割符化したいデータを格納しているフォルダを「割符対象フォルダ」として設定すると、「割符エクスプローラー」により、このフォルダ以下にあるファイルは全て自動的に割符化データとして保存/管理されるようになります。

(2) GUI画面による操作性の向上

「割符エクスプローラー」のGUI画面には「割符対象フォルダ」以下の割符化ファイルが、原本ファイルの情報として表示されます。ファイルを選択してダブルクリックすると、自動的に原本ファイルに復元して関連するプログラムを起動しますので、通常と同じようにファイルの内容を参照したり編集することができます。プログラムの終了時には、再度自動的に割符化して保存します。

また、ファイルのコピーや貼り付け、名称変更、フォルダの作成など、ファイルやフォルダの基本的な操作も「割符エクスプローラー」のGUI画面から実行することができます。

(3)原本ファイルの一時的な利用・管理

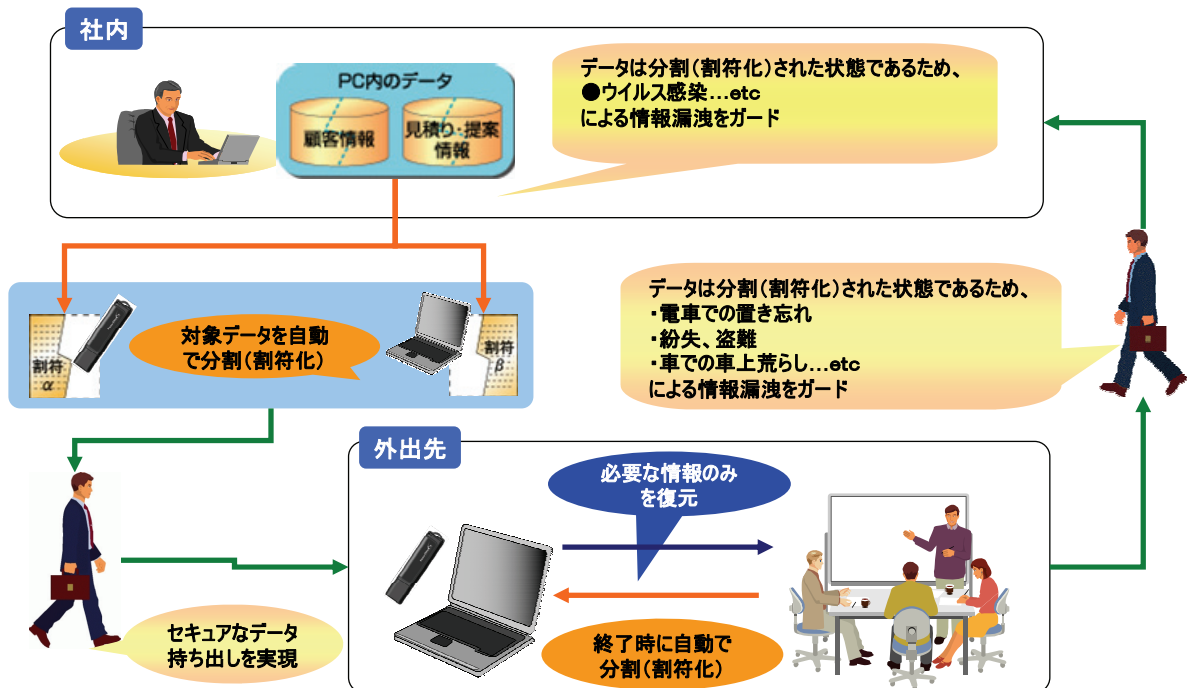
「割符対象フォルダ」のデータは基本的に割符化して管理されますが、一時的に原本ファイルを利用したい場合は、「割符エクスプローラー」の画面上で、対象ファイルをあらかじめ設定した「一時復元フォルダ」へドラッグ＆ドロップすれば、原本ファイルが復元されて画面に表示されます。メールに添付する機能等も利用可能となります。

「一時復元フォルダ」の原本ファイルは、「割符エクスプローラー」終了時に自動的に削除されますので、パソコン上に長期間残ることはありません。

(4)2タイプの製品を提供

「割符エクスプローラー」には標準タイプとUSBタイプがあります。USBタイプは、前提USBフラッシュメモリが「割符エクスプローラー」の起動や割符化ファイルの復元のキーとなり、他ユーザでは復元できないユーザ個別の割符化ファイルを作成できるため、よりセキュリティを強化することが可能です。

2. 活用事例

「割符エクスプローラー」は重要なファイルを割符化して別々の媒体に保存しますので、ウイルス感染や社外にファイルを持ち出した際の紛失・盗難による情報漏洩を防止できます。

3. 動作環境

(1)前提ソフトウェア

OS	クライアント	Windows XP Professional SP2 以降(32 ビット日本語版)、 または Windows Vista Business SP1 以降(32 ビット日本語版)
	WebDAV サーバ※1	Windows 2003 Server SP2(32 ビット日本語版)および IIS6.0
		Windows 2008 Server(32 ビット日本語版)、IIS7.0、 および WebDAV Extention for IIS7.0
	ネットワークドライブ※2	NTFS ファイルシステムを利用しているボリューム
メールソフト ※3	OutlookExpless6.0、Windows メール 6.0、 Microsoft Outlook2003、または Microsoft Outlook2007	

※1:割符化ファイルの保存先にサーバを利用する場合
WebDAV(web distributed authoring and versioning)の機能を持つサーバ。WebDAV とは HTTP の拡張仕様であり、IIS が WebDAV サーバ機能を持つ。
※2:割符化ファイルの保存先にネットワーク上のフォルダを利用する場合
※3:一時復元したファイルのメール添付機能を利用する場合

(2)前提ハードウェア

CPU	PentiumⅢ 1.4GHz 以上
メモリ	512MB 以上(Windows Vista の場合、1GB 以上を推奨)
USB フラッシュメモリ (USB タイプのみ)	株式会社アイ・オー・データ機器 Secure EasyDisk ED-S2/A シリーズ

4. 販売開始日

2009 年 3 月 9 日

5. 提供価格

USB タイプの場合、USB フラッシュメモリを別途ご購入いただき「出荷時キッティング」サービスによりお客様情報を設定する必要があります。(USB フラッシュメモリは、当社にて購入を代行します。)

製品名	内容	価格(税込)	備考
割符エクスプローラー 標準タイプ	・ライセンス×5 ・メディア CD(プログラム一式 および取扱説明書)	102,900 円	
割符エクスプローラー USB タイプ	・ライセンス×5 ・メディア CD(プログラム一式 および取扱説明書) ・出荷時キッティング	111,300 円	USB フラッシュメモリ費用は含まれていません。

6. お問い合わせ先

日立ビジネスソリューション株式会社 営業企画本部

TEL:045-224-6754 FAX:045-224-6719

E-mail: event@hitachi-business.com

製品紹介ページ:http://hitachi-business.com/products/package/mobile_security/warifu.html

■個人情報の取り扱いについて

本お問い合わせ先に送られる個人情報は、ご本人さま、またはお客さまの承諾なく以下に定める目的以外での利用や第三者への開示等はいたしません。

お問い合わせへの回答やご本人さま、またはお客さまに有益と思われるサービス、製品の情報をDM・電話等でご案内させていただく場合がございます。

配信停止・情報の訂正・削除等をご希望の方は、event@hitachi-business.comにご連絡ください。

7. 登録商標について

・割符エクスプローラーは、日立ビジネスソリューション株式会社が商標登録出願中です。
・GFI 電子割符®はグローバルフレンドシップ株式会社（東京都新宿区、代表取締役社長 保倉 豊）の登録商標です。
・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
・本文中に記載されている製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。

日立ビジネスソリューション株式会社
〒231-0062 神奈川県横浜市中区桜木町一丁目 1 番地 8
電 話 (045)224-6111(代表) FAX (045)224-6119
ホームページ http://hitachi-business.com/